

様式2(指定管理者施設)

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成22年度事業分)

1. 施設の概要

施設名	男女共同参画推進センター(総合)	所管課	県民生活・男女参画課
所在地	甲府市朝気1-2-2	設置年月日 (改築年月日等)	昭和59年1月20日
管理方式	指定管理者((財)やまなし文化学習協会、平成21年4月1日～)		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立男女共同参画推進センター設置及び管理条例		
設置目的	県民に男女共同参画に関する学習の機会と交流の場を提供し、もって男女共同参画の推進に資するため、男女共同参画推進センターを設置する。		
主な施設内容 (定員等)	託児室(65㎡)、展示室(161㎡)、情報資料室(85㎡)、交流室(24人)団体連絡室(30人)、大研修室(150人)、中研修室(96人)、小研修室(1)(60人)、小研修室(2)(24人)、工芸・美術室(36人)、調理実習室(48人)、会議室(25人)、レクリエーション室(50人)、視聴覚・音楽室(80人)、茶・華道室(1)(25人)、茶・華道室(2)(30人)		
主な業務内容	(指定管理者が行う業務を記入する。) (1)県民に男女共同参画に関する学習の機会と交流の場を提供するための事業の実施。 (2)地域の住民に対する地域活動の場の提供。		

2. 類似施設・近隣施設

名称・施設内容・ 利用状況等	(1)男女共同参画推進センター:利用者数11,477人(峡南)、42,931人(富士) (2)甲府市総合市民会館: (3)山梨県生涯学習推進センター
-------------------	--

3. 利用状況

単位:人、%

		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度 (目標値)
利用者数	貸館利用者	70,799	91,187	88,762	
	事業参加者	18,026	10,996	12,462	
	利用者数合計	88,825	102,183	101,224	
	目標値		93,300	105,300	104,300
	目標値設定の考え方		前年度実績の 5%増を目標と する。	前年度実績の 3%増を目標と する。	前年度実績の 3%増を目標と する。
	対20年度比	100.0%	115.0%	114.0%	117.4%
稼働率					

4. 収支状況

単位:円、%

		平成21年度 (実績値)	平成22年度 (計画値)	平成22年度 (実績値)	平成23年度 (計画値)
収入	施設利用料	5,610,520	5,303,000	6,245,110	6,120,000
	指定管理者委託料	68,138,073	68,530,000	64,676,015	64,670,000
	その他	1,959,541	1,723,000	1,488,934	320,000
	収入合計(A)	75,708,134	75,556,000	72,410,059	71,110,000
支出	人件費	46,200,897	44,486,000	45,442,963	46,344,000
	県への納付金				
	管理運営費	28,690,463	32,523,000	26,532,687	25,377,000
	(うち外部委託費)(B)	7,931,755	8,504,000	8,527,243	8,085,000
	支出合計(C)	74,891,360	77,009,000	71,975,650	71,721,000
収支差額(A-C)		816,774	-1,453,000	434,409	-611,000
外部委託比率(B÷C)		10.6%	11.0%	11.8%	11.3%
利用者一人当りの経費		667	651	639	620

※直営の年度は、県の収支を記入し、指定管理者施設の年度は、指定管理者の収支を記入する。

※利用者1人当りの経費の算定式

H19~20:(支出-収入)÷利用者数、H21~22:指定管理者委託料÷利用者数

5. 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成22年4月~23年3月、実施方法:事業参加者・貸館利用者へのアンケート、回答数 管理運営:599人 企画事業:2,367人
-------	--

単位:%

調査項目	満足・十分	普通・ どちらでもない	不満足・ 不十分	不明・ わからない
①施設・設備の充実	88.0%	6.5%	2.8%	2.7%
②施設・設備の整備	89.8%	6.2%	2.0%	2.0%
③サービス	90.0%	7.0%	1.5%	1.5%
④施設全体	78.5%	20.2%	0.5%	0.8%
⑤事業	82.7%	16.6%	0.7%	0.0%
全体(総サンプル数から算出)	84.7%	13.3%	1.2%	0.8%

※調査項目は、施設ごとに適宜変更する。

利用者の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場の第2・第3の案内版がわかりにくい。 ・清掃が行き届いている。 ・DVD等の設備が欲しい。ホワイトボード、ビデオを各部屋に配置して欲しい。 ・受付、スタッフの方々がとても感じが良く好感が持てる。
利用者の意見への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場案内表示板を見やすい位置に設置できるよう検討したい。 ・常に利用者の立場になって、過ごしやすい環境を心がけている。 ・施設の備品等については、県と協議して対応をしていきたい。 ・今後も利用者に快適に過ごしていただくよう対応したい。

6. 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	法令、業務仕様書等に基づき、適正に業務を執行した。	業務仕様書、業務計画書どおり適正に実施されている。
運営業務	条例及び協定に基づき適正に業務を執行した。	事業報告書及び現地確認の結果、適正に実施されている。 今後も創意工夫を凝らし、利用者の増加やサービスの向上のために努力されたい。
企画事業	提案及び協定等に基づき適正に業務を執行した。	計画どおり適正に実施されている。 利用者ニーズを反映した時宜を得たテーマ設定に努めること。
利用状況	利用者数については、開館日の増加、ポイントカードの導入等により昨年度同様増加を図った。	利用者は、前年度よりもわずかに減少し目標にも達していない。 利用者の増加が図られるよう引き続きPR活動等により、施設の稼働率の向上と受講者確保に努力すること。
収支状況	経費の節減に努めたが、光熱水費については、夏場の猛暑の影響で、電気使用料が増加した。	経費節減に努めている。光熱費については、利用者の理解を得ながら節減の努力を続けること。なお、経費節減のあまり、維持管理やサービス低下を招くことがないように留意すること。また、事業経費への充当も検討されたい。
利用者満足度	利用者の満足度は、各項目とも8割以上が満足ということであった。今後も利用者のアンケートをもとに、施設の適切な管理・運営に努めたい。	利用者アンケートの結果は月毎に報告された。県民ニーズの把握に努め、管理運営に反映させるよう指導した。運営上の工夫で解決可能な利用者意見については速やかな対応がなされた。
運営目標の達成状況	総利用者数(101,224人)は目標総利用者数(105,300人)を下回っている。貸し館利用者が前年度よりも減となっている。前年と比較して、3月の落ち込みが大きいことから震災の影響も原因のひとつと考えられる。	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	運営業務・施設管理・各種事業等について、基本協定・提案等に基づき概ね適正に履行された。県民ニーズの把握等にも努め、利用者サービスの向上に努力している。 平成23年度はより一層県民に関心が高く、時宜を得たテーマ設定に努め事業の効果的な実施を図る中で一層の利用者の増加に取組むとともに、効率的な管理運営と県民へのサービス向上に努めること。 また、HP等を活用し、センターやセンター事業の周知に努めること。	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	平成22年度同様に利用者増加に取組み、サービスの向上に努める。	

7. 管理体制(組織図)

